



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校
校長 齋藤 瑞穂
TEL 3392-6328
FAX 3393-7536

令和5年2月1日 No. 543

令和4年度教育調査について

副校長 青島 信也

先月28日(土)は、情報モラル・セーフティ教室及び書き初め展に参観いただきまして誠にありがとうございました。児童が有効かつ安全にICTを活用した学習活動を行っていただけるよう、今後も工夫を重ねていきたいと考えております。

さて、昨年11月より実施しました令和4年度教育調査について御報告いたします。今回の調査項目については、保護者対象の項目については昨年度と同じ、児童対象の項目では、「学校や家などで、1か月に本、新聞、雑誌、調べ物をするための資料などを読んだ。」の項目が新たに追加されました。調査は児童、保護者ともWEBで行い、保護者の回収率は、68.2%でした。前年の66.4%を若干上回りました。

以下に結果をまとめましたので【別紙：差し込み資料】を参考に御覧ください。

児童(全学年)の回答より

肯定率が8割近い項目	
項目1 学級経営	・79%
項目5 協働的な学び	・75%
項目6 学習成果の実感	・80%
項目8 教材教具 (ICT)	・85%
項目11 体育・健康教育	・81%
項目12 読書活動	・77%

肯定率が7割未満の項目	
項目2 個別最適な学び(学習の個性化)	・64%
項目3 個別最適な学び(指導の個別化)	・58%
項目4 探究の学び	・63%
項目13 地域と共にある学校(行事参加)	・49%
項目14 地域と共にある学校(協力)	・69%

今年度もほとんどの項目で肯定的な回答をする児童の割合が高くなりました。しかしながら昨年と比較すると、多くの項目で肯定率が下回っています。特に「学級経営」や「学習成果の実感」については学校生活の中心となる項目なので、さらに多くの児童が学校生活の楽しさや自己の成長を実感できるように支援を行っていきます。

ICTの活用については、一人一台タブレットの運用が軌道に乗り、ICTを活用した授業形態が全学年で定着してきていることが児童の実感としても現れています。

「個別最適な学び(学習の個性化、指導の個別化)」及び「探究の学び」において、「学習の個性化」については昨年度の数値を上回り、成果が出始めていることがわかりますが、「指導の個別化」や「探究の学び」とともに、個に応じた指導の工夫・改善が今後の大きな課題といえます。児童一人一人の課題や興味・関心をしっかりと把握し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して授業改善を図っていきます。

「地域と共にある学校(行事参加)」の結果は、昨年度に比べると活動も増え、肯定率も上がってきていますが、やはりまだコロナ禍の影響が出ていると言えます。今後も、「地域の人たちと協力しながら、授業や学校をよりよく」することを目指し、学校運営協議会や学校支援本部と協力、連携をしながら、コロナ禍の中でも実現可能な教育活動を模索していきます。

保護者の回答より

「学校生活全般」「学級経営」「教材教具 (ICT)」「道徳教育」「体育・健康教育」「地域と共在る学校」「危機管理体制」については概ね肯定的な評価をいただきましたが、ほとんどの項目が前年比減となりました。学校としてこの結果を真摯に受け止め、改善すべき点を分析し、来年度の教育課程に生かしていきます。

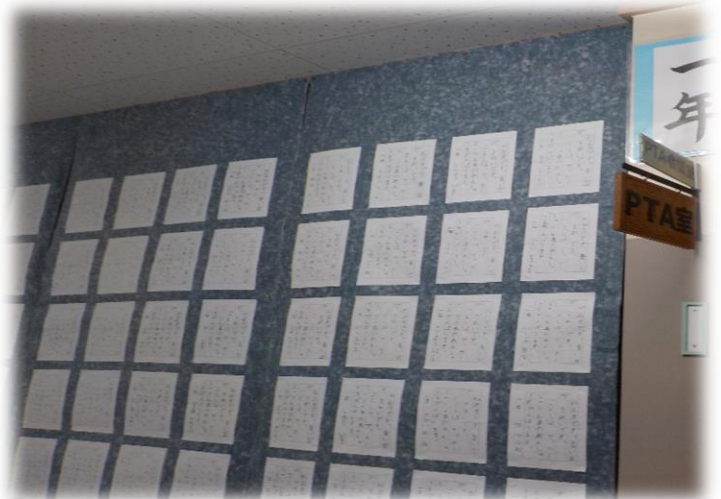
特に、「特別支援教育」に関しては、特別支援教育コーディネータを中心に、「すぎしち教室」教員の専門知識も活用し、外部組織とも円滑な連携を図りながら、より充実したものを目指していきたく思います。

また、【差し込み資料：グラフ】を見ると「どちらともいえない」「分からない」といった回答の割合が高いことがわかります。コロナ禍において、学校の活動を直接保護者の方々に見ていただく機会が少なくなっています。HPの更新、学校だより、学年だより、学級だより等で学校の様子を紹介しておりますが、学校の教育活動の様子を理解してもらえよう、さらなる工夫が必要であることを痛感しました。この点につきましても来年度の課題として取り組んでいきたいと考えています。

保護者の皆様には調査に御協力いただきましてありがとうございました。今後の子供たちの健やかな成長のために教職員一同努力してまいります。今後とも御理解、御協力のほどよろしくお願いたします。

書き初め展～文字を正しく、丁寧に～

1月23日(月)～28日(土)まで、授業や冬休み中に練習した成果を一堂に展示する「校内書き初め展」が行われました。丁寧に心のこもった力作揃いの作品が並びました。ご鑑賞ありがとうございました。



1年生 ICT 機器の活用

算数

算数の「くらべかた」の学習では、長さやかさをどのように比べたのか写真に撮り、クラスで共有することで様々な考えからどのように比べたらよいか気付くことができました。また、「大きなかず」の学習では、数を分かりやすく数えられるように並べて、写真に撮り、数え方を書き込み、ロイロノートで共有する活動をしました。



生活

「あきとなかよし」や「ふゆとなかよし」の学習では、タブレットを使って季節によって異なる校庭の様子を写真に撮り、ロイロノートで共有する活動をしました。写真に詳しく様子を書き込み、共有することで自分では見付けられなかったものに気付くことができました。休み時間などの時間に実際に見に行く子供たちもいました。

国語や算数

国語では、タブレットを使い、漢字の書き取りの練習問題を行ったり、書き順の確認をしたりしています。算数では、今までの学習の練習問題を通して、既習の学習を振り返ることができています。子供たちは、ポイントやトロフィーを集めながら意欲的にタブレット学習に取り組んでいます。



2月 行事予定

日	曜	行 事
1	水	研究授業（3年） たてわり（2・5年）
2	木	安全指導
3	金	体育朝会（4年） 新1年保護者会
4	土	
5	日	
6	月	委員会
7	火	
8	水	集会（代表委員会）
9	木	生活科体験授業（2年）
10	金	特別時程 体育朝会（3年）
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	クラブ活動 図工作品展示始（2年）
14	火	
15	水	音楽集会（3年）
16	木	
17	金	特別時程 体育朝会（2年） ランニング週間終
18	土	杉七ランニング記録会 図工作品展示終（2年）
19	日	
20	月	避難訓練 PU 教室
21	火	体育朝会（1年）
22	水	集会（集会委員会） 留学生交流（6年）
23	木	天皇誕生日
24	金	特別時程
25	土	
26	日	
27	月	図工作品展示始（1年）
28	火	6年生を送る会

生活目標

「じょうぶな体を

つくりましょう」

生活指導部 荒畑 昌也

2月は暦の上では立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。コロナウイルス感染症に加え、風邪やインフルエンザの流行も本格的になってきました。

杉七小では、手洗いや消毒、教室の換気を継続して呼びかけたことで、子供たち一人一人が感染症を予防しようとする意識が高まりました。いまだに全国的にはコロナウイルス感染者数が多いですが、一人一人ができる予防策を今後も指導していきます。

また、今月はランニング記録会に向けて持久走に取り組みます。寒い中ですが運動をして体力や抵抗力を高めていきます。

ご家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」を意識させて体調を整えていくことで、元気に登校できるようにお願いします。

丈夫な体を作るには、適度な運動と、十分な睡眠と休養、バランスのとれた食事が大切です。ご家庭でも体調管理をよろしくお願いします。

2月の土曜授業について

2月18日（土） ランニング記録会【校庭】

- ・1、2、3年生は3分間、4、5、6年生は4分間で何m走ることができるかの記録会です。各学年、グループに分かれて走ります。

・時程

8:45～9:10 4年生
9:15～9:35 3年生
9:40～10:00 2年生
10:05～10:30 5年生
10:35～10:55 1年生
11:00～11:25 6年生

・参観

当該学年の時間帯においでください。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、予定を変更することがありますのでご承知おきください。

